



NEWSLETTER

NO. 20 1997. 7. 1 発行

歯科保健医療国際協力協議会

事務局：〒390 長野県松本市横田3-10-14 TEL&FAX：0263-39-1583

発行：村居正雄 編集：大鶴次郎 現会員数：225名

Japan Association of International Cooperation for Oral Health

世界一の笑顔を君に！



写真・文 追川基樹



これらの写真は「絵葉書」になっています。追川先生のご協力での現り上げの一部は、ジャイコの活動資金として活用されています。
詳しくは6ページを！



この途上国の子どもたちの表情は、本当に純粋なものであり、貧しい生活を送っているなかで、どうしてこんな表情がでてくるのだろうと、途上国の子どもたちに出逢うたびにいつもそんな疑問を抱きながら、子どもたちの無邪気な表情、明るい笑顔輝く瞳、真っ白い歯を追いかけてきた。

子どもたちと友達になることにより、子どもたちを通して、その国の様子を理解することができた。平和が一番大切だと、輝く瞳の子どもたちは言っている。

子どもは将来のパイオニア、子どもは世界の鏡、子どもが輝けば、地球も輝く。

——輝く瞳は輝く星となる——

カンボジア活動報告

(1996.07~1997.03)

カンボジア担当 柴田享子

3月24日、ソロモンの海にて還らぬ人となった友人伊藤尹さんに対し、哀悼の意を表すと共にご冥福をお祈りいたします。

昨年8月に先任池田憲昭さんの転職転居（国立医療センター勤務）に伴い、以前から先生を冷やかに遊んでいた私が、何の因果か後任を引き受けることになってはや8カ月。大海に漕ぎ出した一艘の小舟は、雨風嵐に見舞われながら時には大型船に助けられながらと、何とか舵を取り現在航行しております。

ここで皆さんのご支援に感謝すると共に私達の最近通ってきた航路をご報告いたします。

1) 母子保険に口腔保健教育を組み込む事業

(カンダール州タクマウ地区)

—1996年8月よりヘルスワーカーは習得した教育法で3カ所の施設（母子保健センター、コミュニンヘルスセンター、村のヘルスポット）において住民を対象に口腔保健教育を開始。

母子保健センター：妊婦検診受診者対象の個別指導

コミュニンヘルスセンター：毎月1回住民対象の集団指導

村のヘルスポット：毎月1回住民対象の集団指導

—州保健局主催“第1回全カンダール州母子保健医療従事者研修会”に於いてカンボジア駐在員Dr. So Po KhimがJAICOH作製教材を使用し口腔保健教育法の講義を行った。

—中間評価のためのワークショップを12月現地関係者13名（助産婦、看護婦、歯科医師、コミュニンナーズら）参加のもとカンダール州病院にて開催。プロジェクトの再認識と問題点を明確にした。現在、その具体的対応策として口腔保健教育法の簡略化、住民に配

布するパンフレットの見直し等を検討中。

2) カンダール州病院歯科室への継続的医療材料寄付
—治療内容及び歯科材料の管理状況を示す報告書をもとに供与している。抜歯処置が大半を占めるためそれに係わる消耗品が多い。

3) プノンペン大学における人材育成支援

—12月、歯学部に於いて病理組織学の講義と実習のため専門家を派遣。今年7月以降のこの事業は明海大学に引き継がれる。

4) その他

—9月にカンボジア駐在員Dr. So Po Khimをin-service training planning workshop、日本の地域保健及び地域開発の研修として日本へ招へい。

カンダール州のメインプロジェクトである「母子保険に口腔保健教育を組み込む事業（カンダール州タクマウ地区）」は、当初のプランニング段階では参加型と称されるZOP法を用い素晴らしい計画表を作製しましたが、実施段階に来てアプローチの方法、ワーカーの人選、マネジメントの不備等、実際に蓋を開けてみるとやはり問題が続出しています。このような現状で実施期限の今年6月末日を迎えることは、カンボジア人ワーカーの自立はもとよりプロジェクトの継続性まで危惧されております。そこでその対応策を十分に検討しフォローアッププロジェクトとして7月から1年間の延長実施をする



コミュニン・ナーズによるクム（地区）集会所での口腔保健指導—カンダール州、クロバハウ村

予定となりました。

人事面においても、1995年4月よりカンボジア事務所駐在員でプロジェクトマネージャーであるキムさん(Dr. So Po Khim) 病気療養のため任期途中の昨年11月をもって解任と大転機を迎え、その後任に12月よりJAICOH会員東郷晶子さん(歯科衛生士)を現地に派遣し、それに伴う事態の修復、プロジェクトのモニタリング、上述した諸問題の分析、その対策、それらを基にした来年度の計画等に奮闘しています。非常勤でカンボジア活動に参加している大西直美さんと共に現在JAICOHカンボジアの主軸となりつつあります。

カンボジアプロジェクトにご興味をお持ちの方は是非ご連絡下さい。皆さんのお声をお待ちしております。

FAX.052-504-3718

カンボジア駐在員募集 (1名)

期 間 : 1年間

仕 事 : Project Management

資 格 : 英語

Project Management Skill

現地適応能力

詳 細 : 柴田享子 (Fax.052-504-3718)

ペルー事件に思う

会長 村居正雄

ペルーの人質事件発生後3ヶ月を過ぎましたが、まだ未解決のままです。人質となっている人々のことを思い、複雑な気持ちで事件の推移を見守っているのは私ばかりではないでしょう。

青木猛ペルー大使は、かつて青年海外協力隊(JOCV)の事務局長をされていて、私は今出・菊地両先生と共に1度広尾の局長室にお訪ねして、JOCVにおける歯科隊員の活躍ぶりをお話ししたり、今後もっと活躍の場を増して欲しいと要望した経緯があります。その後ソロモン諸島に歯科隊員が派遣されるようになりました。

ペルーの事件を、単に日本人が巻き込まれた不幸な事件と考えてはいけません。真の原因は貧困、特にペルー国内の貧富の較差にあります。昨年約1ヶ月間ブラジルでJICA公衆衛生プロジェクトに参加して、貧困が16世紀以来のヨーロッパによる植民地支配に原因していることを強く感じたのでした。中南米のみならず、アフリカ、アジアにおいても途上国のおかれている状況は共通しています。そして途上国の人々の生活を無視した援助協力は、逆に較差を助長し、逆にうらみをかうこともある事を今回の事件は示しています。

JAICOHが、カンボジアやソロモンで人々の感情を逆なでしていないか、常々自己チェックをする姿勢を持ちたいと思います。

編集室注:この原稿は、ペルー事件が「強行突破」というかたちでの解決をみる以前に書かれたものです。



EX slimhead

EX slimhead キーワードは歯医です。

DENT. EX slimhead キーワードは歯医です。 東京 三井物産株式会社

ど ん な と き で も


短時間でセッティングできるケースから時間のかかるケースまで
どんなときでもCXが対応します。

HY材配合

ハイボンド 承認番号 04B第601号
グラスアイオノマー-CX
歯科接着用グラスアイオノマーセメント

株式会社 松風

本社 ●〒605京都市東山区福徳上高松町11-TEL.075561-1112(FX)



事務局報告

白戸 洋

1996年度はJAICOHにとって活動の幅を広げることができた1年でした。特に大切な事項について1年を振り返りつつ報告します。

1 新しい役員が選ばれる

新年度にあたって22名の新役員が選ばれましたが、8名の新役員が誕生しフレッシュな顔ぶれとなりました。そのうち歯科衛生士が全役員の約4割(8名)を占め、また新たに関東、関西に地区担当役員を置いて地域への展開に対応した構成になりました。

2 総会・研修会が地方で開催される

96年度の総会・研修会は初めて地方での開催となり、長野県松本市で地元の公民館や市民と一緒に「口の中からみえるもの」と題して、食や健康、医療などをテーマにシンポジウムを行いました。歯科関係者以外の市民と一緒に議論し交流した経験はこれからのJAICOHにとって貴重なものです。

3 ソロモンで生活の交流が始まる

ソロモン諸島では昨年まで準備してきた生活の交流が本格的に開始されました。今回は長野県の生活改善指導員など5名が参加した二つの村に民泊するなど、口の中からみえるものを見据えた交流が始まりました。本年6月にはソロモン諸島からジョイニ・ツツア氏を招聘し、日本の暮らしを見てもらう交流プログラムを予定しています。

4 カンボジアでプロジェクトの方向の模索

カンボジアでは、現在の村落での母子保険プロジェクトと大学への教育支援は97年6月をもって一応終了し区切りをつけるという計画であったが、これまでの活動の効果が十分に浸透していないとして、継続することとなりました。ただし今後は予防活動に重点を置き、特にカンボジアに現地のNGOを確立して、継続して自立的な活動を行うことが可能になる仕組みづくりを目指すことを中心とします。またいろいろなNGOと協力して歯科にこだわらず活動の幅を広げていくことを考えていきます。なおブノンペン事務所の責任者だったキムさんが病氣療養のため、新たに歯科衛生士の東郷晶子さんをフルタイムスタッフとして派遣し、大西直美さんもパートタイムスタッフとする体制となりました。

5 活動の広がりをめざして～活動の総括

JAICOHが活動の幅を広げるためにはできるだけの情報と人のネットワークが必要となります。そこでJAICOHではパソコン通信に取り組んでいる他、インターネットのホームページを開設しました。また国内での活動も宇野公雄さんが緊急医療について担当し、研修への参加や情報の収集を行っています。また、大鶴次郎さんは横浜の港町診療所で歯科を開設し外国人医療に取り組んでいます。更に松本ではJAICOHの総会を機に「みんなの健康をみんなで考える会」が市民と歯科医師、保健婦などで作られ、市民レベルで健康や生活について考えて行こうという動きが生まれています。また、大西さんを介して松本の本郷公民館はカンボジアと村レベルの交流を進めようとしています。JAICOHの活動がいろいろな地域や分野に広がりがつあります。

HOME CARE®ですこやかに
 歯と歯ぐきにやさしい



ホームケア歯ブラシでホームケア

株式会社 永山 〒569 大阪府高槻市宮之川原4-19-8
 TEL (0726) 88-4182 PO FAX (0726) 88-8858 0120-118418

妊産婦・母親指導用ビデオ好評発売中!!
 推薦/日本歯科医師会・日本歯科衛生士会

8020
お母さんのデンタル教室(全3巻)
 ◎監修・指導/西野瑞穂(徳島大学)

I. 赤ちゃんができたら —妊娠から乳歯がはえるまで—	15,000円
II. 乳歯を大切に —むし歯予防と良い咬み合わせの育成—	15,000円
III. 大切な第一大臼歯 —健康な口腔内を保つために—	15,000円

各巻18分 ★全3巻セット価格(VHS) 41,000円(税別送料)
 お腹の中の赤ちゃんの歯の成長の仕方から、歯並びや咬み合わせに重要な役割を担う第一大臼歯までを解説。

株式会社デンタルダイヤモンド社 〒113 東京都文京区本郷3-18-18 3Fビル
 TEL. 03-3814-8101 03-3814-8105 FAX. 03-3814-8105

大塚勝男

クメール民話の絵本をご紹介します。

長野に事務局をおくNGOマイत्रीしなのより、クメール語と日本語を併記した絵本「白いゾウすくったウサギ」が出版されました。

この絵本は、カンボジアの民話の中から選んだストーリーに、神奈川県に住む在日カンボジア人のリム・ナロンさんが絵を付け、マイत्रीしなのによって編集されたもので、豊かなクメール文化の一端でも日本に紹介できたらと企画されました。

一口・1200円をお送りいただきま
すと、一冊をお手元へ、もう一冊はカンボジアの子供たちへお届けするシステムになっております。(郵送の場合送料350円が別途必要となります) どうぞみなさまのご支援、ご協力をお願いします。

「マイत्रीしなの」発行のこの絵本は、クメール民話が基になっています。

「白いゾウを食べる夢を見たハゲワシの王様は自分の白に白いゾウを連れてくるよう召使に命じました。王様に逆らえないゾウはお城へ向かう途中一匹のウサギに出会いました」こんなストーリー展開で、色も楽しいポップ調。プレゼントにも喜ばれると思います。なにより、この本をあなたが一冊買うと、カンボジアの子供たちに同じ本が一冊プレゼントされるのです。ユネスコ・アジア文化センターの田島伸二さんも「この絵本が21世紀の夢や希望を創造していきますことを心から信じ、心からいっています」推薦してくださっています。活用とその先に生まれる効果を考えてください。ご協力お待ちしております。詳しくは下記へお問い合わせください。

1冊：1200円 (送料別) A4版 36ページ オールカラー

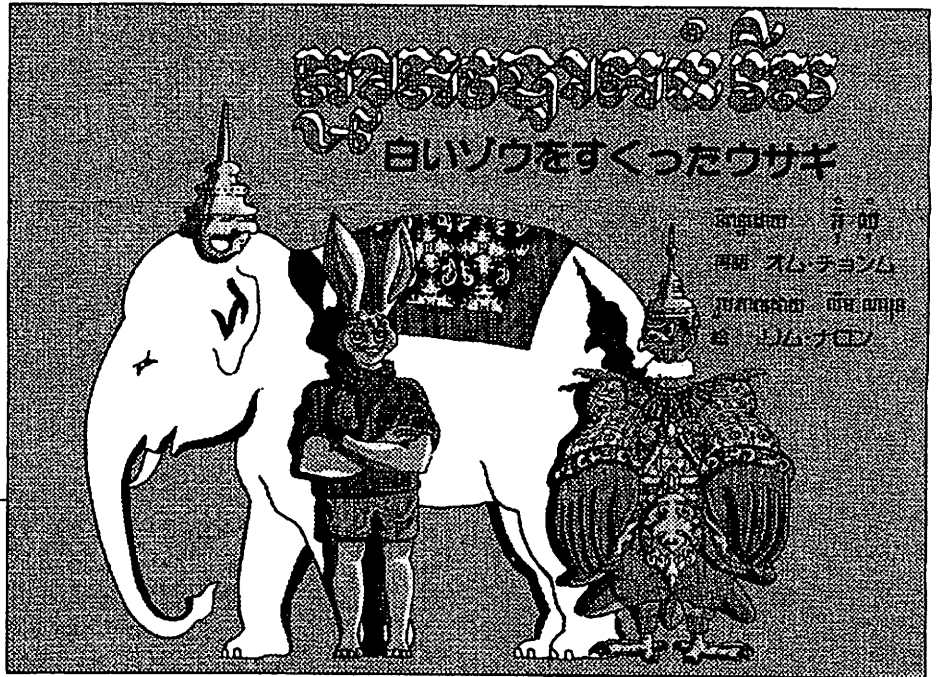
マイत्रीしなの 〒380 長野市西後町1640-1-902 fax 026-232-2711

カンボジアの子供たちに

絵本を贈ろう

クメール民話

一冊お買い上げいただくと、カンボジアへ同じ本を一冊贈ることができます。



著者名 リム・ナロン
原書名 プム・チヨムム
原書題名 白いゾウをすくったウサギ
ISBN 4-876-00-000-0

携帯用マイクロモーター

VIVA-MATE III 2,000~30,000 rpm
(ビバメイトⅢ) 承認番号 (08B) 第0561号

- コンパクトで持ち運びが簡単に行えます。
 - ・出張診療、在宅診療、集団検診
 - ・電源から離れた場所での治療
 - ・停電時の応急治療
- ユニットに組み込まれたフィードバック機構により抜群のねばり
- ISO規格のハンドピース、コントラアングルが装着可能
- 正逆切替可能

NSK 株式会社 ナカニシ

本社・工場 宇都宮 322 栃木県鹿沼市上日向340 TEL:0289-64-3380 FAX:0289-62-5636
東京事務所/宇110 東京都台東区上野3-19-4 サカイビル3F TEL:03-3835-2907 FAX:03-3835-4332

ベストセラーの 'GC' モデルチェンジ

歯端の修理やテンポラリークラウン、レジン個歯トレーの製作などで好評のユニファストがさらにレベルアップして新登場。従来の常温重合レジンとされていた色調の不安定性、重合時の変形を鮮やかに解決。黄変や色調の経時変化を極限まで抑えました。

(テックの製作が迅速・簡単に)
(優れた色調マッチングと耐変色性)

超硬硬性常温重合レジン
ユニファストⅡ

承認番号06日第0822号

スターターセット(3-1P)

召袋・価格 ● 1回 粉末35g入 A2, A3, 100g (ライブピンク) 各1本、混100g (104rd) 1本、ラバーカップ2個、粉末計量器1個、設計器具1個、プラスチックヘラ1本、小筆1本、選色/スリ付キャップ1個、カップホルダー1個 = ¥9,900
*掲載の病院価格値は、'95年4月現在のものです(消費税は含まれません)。

株式会社 ジーシー 本社/東京都板橋区蓮沼76-1 〒174 TEL:(03)3965-1221
GC DiC/東京都文京区本郷3-2-14 〒113 TEL:(03)3815-1511

みんなの健康を
みんなで考える会ができた

長野県 神谷 誠

JAICOHの活動は実に多岐にわたっているから好きだ。だからこそ私は、大嫌いな「海外援助協力」などをうたったこの会に入会する羽目になったのだ。思い起こせば……忘れてたが、あの松本でJAICOHの総会があって、それに続いて「地域医療を考える会」があって司会なども引き受けてしまって、その時の紹介も確か私が書いて、その会の勢いを受けて、平成9年1月に「シンポジウム・口内革命」ができあがったのである。

「甘いものは食べた方がよい。食べたらずぐ歯磨しない方がよい」と説く、鉄人志村則夫先生（東京医科歯科大学予防歯科助教授）、「笑いでガン細胞を倒し、ガン患者の生き甲斐療法」を引っ提げて全国を行脚する、達人昇幹夫先生（産婦人科医）、「心が動けば体も動く。楽しい健康づくり」を提唱する、超人岡崎好秀先生（岡山大学小児歯科講師）といずれ劣らぬツワモノが勢ぞろいした。

それぞれの講師の話は、一見「市民講和」には難しかったかのように思えた。いかにも専門家対象といった感じがする。

しかし「いったい専門家って、どういう人のことを指すの?」と質問した女性の一言ですべては氷解した。

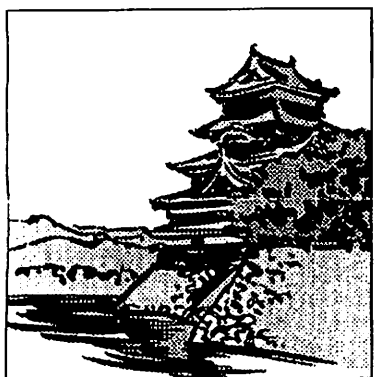
医師や歯科医師がどんなに勉強して、頑張っって賢くなって、偉くなって、治療に来ていただいたり、また地域に出向いて入った時に、私たちの思いが、多くの人に理解していただけないのであれば、それら私たちの医療技術はただの思い上がりすぎ。私たち医療人は、自らの地域住民の、二歩も三歩も先に行っってはいけないのである。

ほんの半歩先を、地域住民と一緒に歩むつもりが良いと思う。今、地域住民が何を求め、悩み、要求したいのかを、私たちは

常に感じ取れる距離にいないてはならないのだ。

今回の「口内革命」のテーマは、「健康とは、様々に違う一人一人が決めることのできる幸せの形である」ということだった。健康は幸せに生きる限られた手段の一つにすぎず、私たちは個々人のニーズに合わせた医療技術を提供する姿勢を忘れてはいけないのである。

個人の診療室であろうと、海外に出かけて行く医療協力にしろ、決して押し付けであってはいけない。ましてやゴミ処理問題を解決し得る策をもたずして、缶入り飲料の自動販売機を世界各地にばらまいて来るに等しい医療行為は許されない。「結果的に、シンポジウムは大成功をおさめ、私たちは医療を通して地域づくりを考える「みんなの健康をみんなで考える会」を発足させ、これからも様々な学習会を行っていくこととなった。



在日外国人医療相談のお知らせ

ボランティアさん大募集!!

2~3ヶ月に1回、都内及び近郊にて、在日外国人の医療相談を行っています。歯科部門をお手伝い下さる方（学生さんでも結構です）を募集しています。

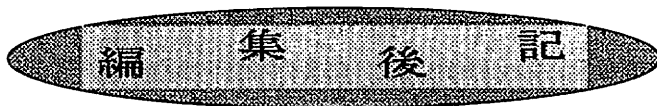
医療部門アレンジ：シェア（国際保健協力市民の会）

歯科部門アレンジ：JAICOH（歯科保健医療国際協力協議会）

お問い合わせ先：シェア事務局

03-5607-4775 FAX.03-5607-4776

QWM00507@niftyserve.or.jp



JAICOH NEW LETTER 20号をお届けします。

すっかり発行が遅れましたこと、お詫び申し上げます。

今回はMACで作製した紙面で、すこし文字、タイトルなど変わったかなと思える箇所があるのではないのでしょうか。

今後は、MACで見やすい紙面を速やかにお届けできるよう頑張ります。どうかご声援、ご投稿よろしくお願ひします。

原稿の宛先は、JAICOH事務局、あるいは大鶴先生へ、あるいは歯科ペンクラブへファックスで。

また、下記のE-メールアドレスでもOKです。

大鶴次郎：メールホスト……NIFTY-Serbe

アドレス……QZM03253

羽中田元美：メールホスト……NIFTY-Serbe

アドレス……FZW03064

村居先生、大鶴先生初めみなさまにご迷惑をお掛けしましたこと深くお詫び申し上げます。

(羽中田)

悲報です

青年海外協力隊よりソロモンに派遣されていた伊藤尹先生が3月24日事故（ダイビング中）でお亡くなりになりました。伊藤先生は、3月末に任期を終えて4月には帰国の予定でした。今後のご活躍が期待されていただけにとても残念です。慎んで哀悼の意を表します。

次号は伊藤先生の追悼特集号を予定しております。原稿など事務局へお問い合わせください。